

下町

TOKYO
tokyo@mainichi.co.jp

とうきょう支局

荒川の浄化活動紹介 毎日メディアカフェ

読者や市民との交流の場を目指す「毎日メディアカフェ」が24日、千代田区一ツ橋1の毎日新聞社1階「MOTION」であり、荒川河川敷の環境浄化に取り組むNPO「荒川クリーンエイド・フォーラム」(佐藤正兵代表理事)がゴミの実物を展示し、ワークショップを開いた。写真。

今年で21年目を迎えた荒川クリーンエイドの活動を紹介したパネルや、荒川で昨年捨てた食品のポリ袋、使い捨てライターなどをプラスチック容器に入れて展示。午後7時から、来場者も参加して「荒川のゴミ評価ゲーム」を楽しんだ。

ゲームは普段の活動で使っている調査カードを見ながら、「荒川にどんなゴミが多いか」「どのゴミがより環境に負荷を与えるか」を予想し、実際のデータと照らし合わせて正解数を競うもの。注射器が約300本も捨てられていたことに来場者は驚いてい

ゆず果汁
かぼす他茶液
柑橘の酸アスキー
調味液
(0088)
21-1155



局長の伊藤浩子さんは「一人一人がゴミと向き合い、どうしたら水辺の環境や生物多様性を守るができるか考えてほしい」と話した。【山口昭】